お客様ご相談窓口・保証とアフターサービス

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は エコーセンターへ

TEL 0120－3121－68
FAX 0120－3121－87
(受付時間) 9:00～19:00(月～土)・9:00～17:30(日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ

TEL 0120－3121－11
FAX 0120－3121－34
(受付時間) 9:00～17:30(月～土)・9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合があります。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
なお、**食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。**

保証期間 **お買い上げの日から1年間です。**
（ただし、冷凍サイクル・庫内冷却器用ファンおよびファンモーターは、5年間です。）
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは（出張修理）

13ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ **ご連絡していただきたい内容**
アフターサービスをお申しつけいただくときは、下のことをお知らせください。

品名	日立冷凍冷蔵庫
型式	R-23DA（冷蔵室ドア内側の銘板に記載されている型式をお知らせください。）
お買い上げ日	
故障の状況	できるだけ詳しく
ご住所	付近の目印等もお知らせください。
お名前	
電話番号	（　　）　－
訪問希望日	

※型式は保証書にも記載されています。

■ **保証期間中は**
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■ **保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■ **修理料金のしくみ**
修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫または冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- ピリピリと電気を感じる。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- その他の異常や故障がある。

▶ 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入してください。サービスを依頼されるときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日	型式	
購入店名	電話　（　　）		

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12　電話 (03) 3502-2111
R-23DA Ⓐ
R-23DA

日立 インバーター 冷蔵庫

取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

日立冷凍冷蔵庫
家庭用

型式 R-23DA

このたびは日立冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この冷凍冷蔵庫は**家庭用**です。業務用や食品収納以外の目的にはご使用にならないでください。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

「安全上のご注意」➔ P.2～4 をお読みいただき、正しくお使いください。

ご購入後、初めてお使いになるときは、冷えるまで約4時間程度かかります。夏場など暑いときは、24時間以上かかることがあります。 ➔ P.5

収納できる食品の高さを守り、食品はすき間をあけて収納してください。
食品を無理に詰めると、食品や袋がはさまり、半ドアになり、冷えが悪くなったり、氷ができなくなる原因になります。➔ P.5,9,10

保証書別添付

もくじ

日本国内家庭用
Use only in Japan

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
注意	「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

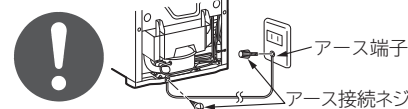
絵表示の例	
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

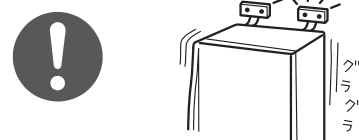
⚠ 警告

設置するとき

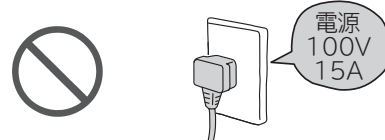
■水のかかるところには設置しない。

絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

■湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース（接地）・漏電遮断器を取り付ける

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アース・漏電遮断器の取り付けは販売店にご相談ください。➔P.7

■地震に備えて転倒防止処置をする

転倒し、けがの原因になります。➔P.6

電源や電源プラグ・コードは

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はしない

他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して発火する原因になります。

- 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
- タコ足配線、延長コードは使用しないでください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、冷蔵庫で押しつけたり、束ねたりしない）

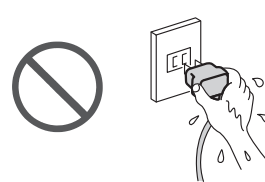
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- 電源コードや電源プラグの修理は販売店にご相談ください。

■電源プラグのほこりは定期的に取る

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ぬれた手で 電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

■電源プラグはコードが下向きになるようにし根元まで確実に差し込む

逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・過熱し、感電・発火の原因になります。

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

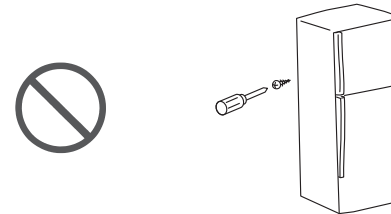
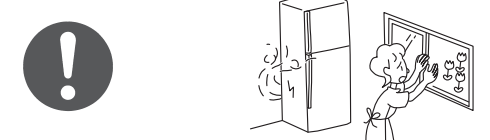
■冷蔵庫のお手入れの際は必ず電源プラグを抜く

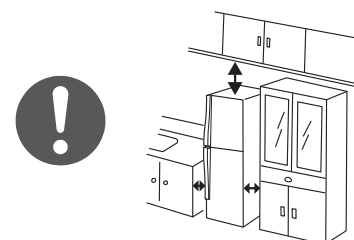
感電やけがをすることがあります。➔P.12

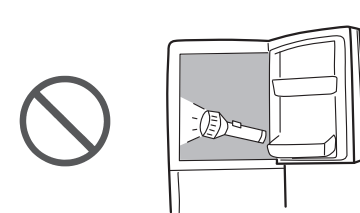
- 必ずプラグを持って抜いてください。

⚠ 警告

冷媒について（可燃性ガスを使用していますので、次のことにご注意ください。）

■冷蔵庫本体にネジ等の鋭利なもので傷を付けない（冷媒が漏れると発火・爆発の原因になります）

■冷媒配管を傷付けたときは冷蔵庫から離れ火気や電気製品の使用を避ける

傷付けたときは窓を開けて換気し、販売店またはエコーセンターにご連絡ください。➔P.16

■冷蔵庫の周囲はすき間をあけて設置する ➔P.6

冷媒が漏れた場合に滞留し、発火・爆発の原因になります。

■庫内では電気製品を使用しない

冷媒が漏れると、接点の火花により発火・爆発の原因となります。

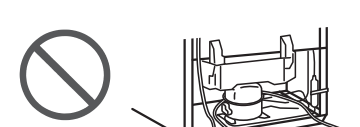
■廃棄処分するときは販売店や市町村に引き渡す

冷媒が漏れると発火・爆発の原因となります。

ふだんご使用のとき

■冷蔵庫の上に水を入れた容器を置かない

こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり漏電し、火災・感電の原因になります。

■電源コードは冷蔵庫背面の機械部内に配線させない

電源コードの傷付き・加熱・火災の原因になります。

■薬品や学術試料を保存しない

厳しい管理の必要なものは、家庭用冷蔵庫で保存できません。

■冷蔵庫の上にものを置かない

ドアの開閉などで落下し、けがをすることがあります。

■可燃性スプレーを近くで使わない

ドアスイッチなどの電気接点の火花で引火する危険があります。

■本体や庫内に水をかけない

電気絶縁が低下し、感電・火災の原因になります。

■引火しやすいものは入れない

ベンジン・エーテル・LPガス・シンナー・接着剤などは引火爆発する危険があります。

■ドアにぶら下がったり乗ったりしない

倒れたり、手をはさんだりして、けがをすることがあります。

廃棄するとき

■リサイクルのときなど保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合はドアパッキングをはずす

幼児が閉じこめられると危険です。

- ドアパッキングは引っ張るとはずれます。

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

もしものとき

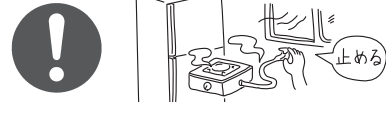
■製品の異常や故障のときは電源プラグを抜き 運転を中止する

感電やけがをすることがあります。

■分解・修理・改造は絶対にしない

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

- 分解・修理が必要なときは、販売店へご相談ください。

■可燃性ガスが漏れているときは冷蔵庫に触れず窓を開けて換気する

ドアスイッチなどの、電気接点の火花で引火爆発し、火災や、やけどの原因になります。

⚠注意

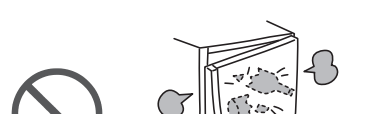
ふだんご使用のとき

■冷蔵室ドアの小物ポケットに不安定で倒れやすいビン類や缶類を立てて入れない

ドア開閉時に落下し、けがをすることがあります。

■食品は棚より前に出さない

ビン類などが引っ掛かって落下し、けがをすることがあります。

■冷凍室にビン類を 入れない

中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

■冷蔵庫底面に手を入れない

清掃するとき、底面に手を入れると鉄板で手を切ることがあります。

■におったり 変色した食品は食べない

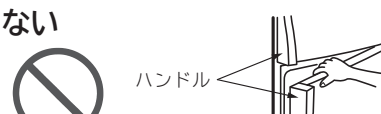
腐敗により、病気の原因になることがあります。

■冷凍室の食品や容器をぬれた手で触れない

凍傷になることがあります。（特に金属製のもの）

■床が丈夫で水平なところに設置する

不安定な所に設置しますと、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れけがの原因になります。➔P.6

■冷凍室ドアの底面や 冷蔵室ドアの上面を持ってドアの開閉をしない

ドアとドアのすきまに指をはさみ、けがをすることがあります。
※ハンドルがドア面より出ているので食品を出し入れする際は注意してください。

■冷蔵庫背面の機械部に手を入れたり圧縮機に触れない

高温ですので、やけどやけがの原因になります。特に幼児が手を触れないように、設置場所や設置方向に注意してください。

■強い衝撃を加えない

冷蔵室棚はガラス製です。強い衝撃を加えると割れてけがをすることがあります。

移動・運搬のとき

■冷蔵庫を運搬するときは 前脚部と取っ手（手かけ部）を持つ

ほかの部分を持つと、手がすべって、けがの原因になります。
必ず２人以上で運搬してください。
取っ手をクレーン等で吊らないでください。

使いはじめ

- 冷蔵庫は、「食品の鮮度をよくするもの」ではなく、あくまでも「食品が傷むことにある程度のブレーキをかけるもの」です。取扱説明書に従って正しく使用し、適切な食品管理を心がけてください。

はじめに

①庫内を清掃する

しめらせた柔らかい布で清掃する。

- 冷凍室、冷蔵室ポケット付近に小さな穴があいていますが製造上必要なものであり、異常ではありません。

②専用コンセントに接続する

電源100V
定格15A以上

設置後すぐに専用コンセントに接続できます。

③庫内が十分冷えてから食品を入れる

冷蔵庫の周囲の温度や食品の収納状態によって庫内が十分冷えるまでに4時間程度かかります。夏場など暑いときは24時間以上かかることがあります。

上手な食品の入れかた

すき間をあける

詰め過ぎると、冷気の流れが悪くなります。

食品は清潔に

食品には、意外に多くの汚れが付いています。

食品は冷ましてから

温かい食品を入れると、庫内の温度が上がり、電気代のムダになりますので、冷ましてから入れることをおすすめします。

冷気の吹き出し口をふさがない

冷気の流れが悪くなります。また、食品が凍ることがあります。特に缶飲料を奥に入れると破裂することがありますので、十分注意してください。

密閉して

ラップや密閉容器を利用すれば、乾燥やにおい移りを防げます。

新たな食品を重ねない

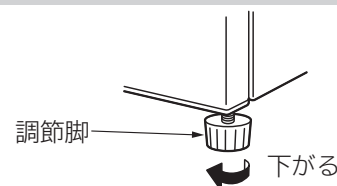
冷えていた食品の温度が上がります。

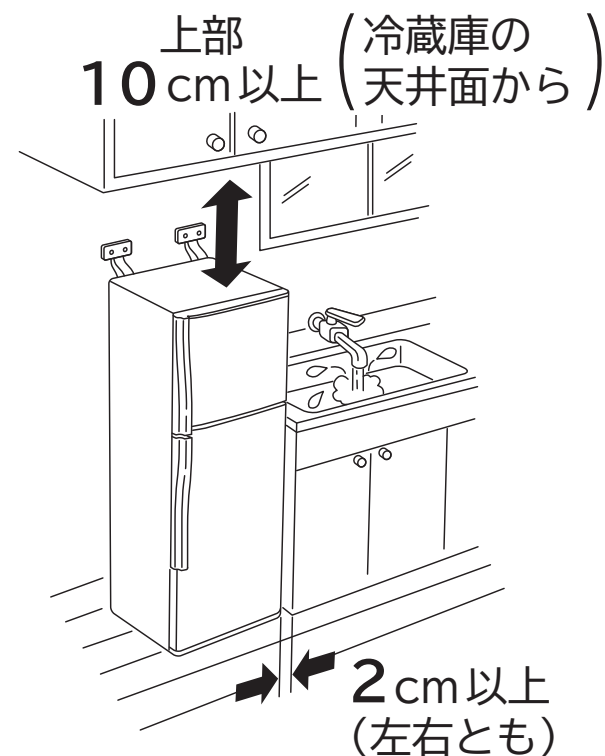
こんなときには 使いはじめ

庫内がにおう	庫内にプラスチック部品を多く使用しているためですが、十分に冷えるにしたがってにおいは徐々に少なくなります。念のため、部屋の風通しをよくしてください。
ドアを開けるときしむ音がする	ドアを開けると庫内温度の変化により部品がきしみ、ピシッと音がします。また、ドアが閉まっていても同様の音がすることがありますが、異常ではありません。
プラスチック部品に、ひっかき傷のような細い線が見える	細い線はウェルドラインといい、部品の成形時に発生するものです。透明な部品について特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく、割れに至ることはありません。

設置のしかた

床が丈夫で水平なところに

● 調節脚を矢印の方向に回して床に着け、安定させます。
不安定な設置は、騒音や振動の原因になります。
● 傷付きやすい床・じゅうたん・畳などの場合は、下側全面に
しっかりした板を敷いてください。
冷蔵庫の底の熱による床の変色も防げます。

⚠注意

● 床が丈夫で水平なところに設置する
不安定なところに設置しますと、ドアの開閉などで
冷蔵庫が倒れ、けがの原因になります。

周囲にすき間を

● 図のようにすき間をあけてください。すき間をあけませんと、放熱が悪くなり、電気代が増えたり、
壁の材質によって変色したり汚れたりします。

⚠警告

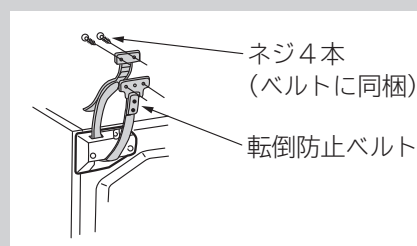
● 冷媒回路（配管）を傷付けない
可燃性の冷媒を使用しているため、漏れると発火・爆発の原因となります。
● 冷蔵庫の周囲はすき間をあけて設置する
冷媒が漏れた場合、滞留し発火・爆発の原因となります。

熱気・湿気の少ない風通しのよいところに

● 直射日光やガスレンジなどの熱影響を受けますと、冷却力が
悪くなったりします。

※ 硫化ガス噴出の温泉地区等に設置する場合は、配管の防さび
処理が必要となる場合がありますので、あらかじめ販売店または
お客様相談センターにご相談ください。➔P.16
また、ガス害による故障は保証の対象外となります。

⚠警告

● 湿気の多いところや水がかかる
ところに設置しない
絶縁劣化による感電・漏電・発火
の原因になります。

万一の地震にそなえて

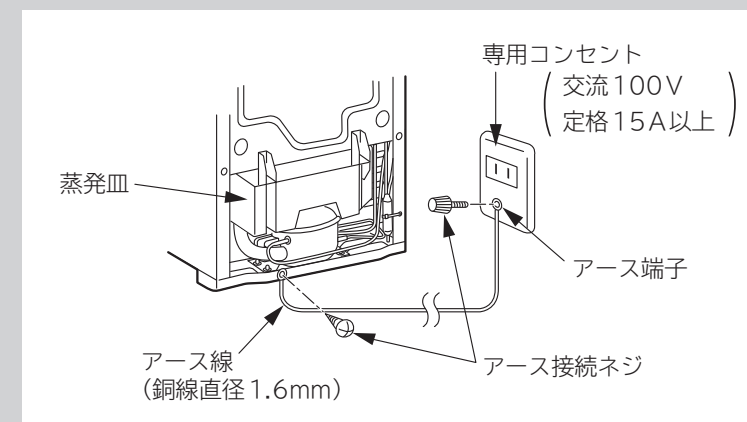
● 背面の左右に冷蔵庫用地震転倒防止ベルトを掛け、先端を丈夫な壁や
柱に固定してください。

別売品：部品番号　R-826CV 300（1本入り）を2個ご使用ください。
詳しくは販売店にご相談ください。

万一の感電防止のためにアースをおすすめします

●湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース・漏電遮断器の取り付けを販売店にご相談ください。
●別売品：「アース線（2.5m）」
（部品番号 NW-60R6 052）

アース線を接続してはならないところ

●水道管（感電の危険）
●ガス管（爆発の危険）
●電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険）

お願い

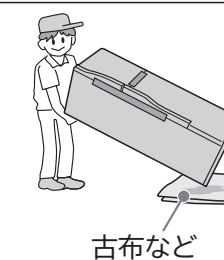
● 冷蔵庫の設置状況により、電話機・インターホン・ラジオ・テレビなどに雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。このようなときは、冷蔵庫の本体および電源コードと他の機器をできるだけ離し、**冷蔵庫をアース（接地）することをおすすめします。**冷蔵庫の影響を受ける距離は、電波や設置の状態により異なります。

移動・運搬するとき

移動・運搬のまえに

● 食品を取り出してください。
● 電源プラグを抜き、アース線をはずす。
● ドアが開かないように、テープでしっかり固定してください。
● 調節脚を上げる。

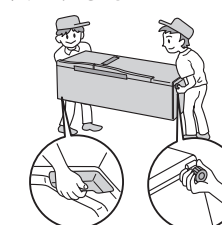
⚠注意

**■冷蔵庫を移動・運搬するときは、床を傷付けるおそれがありますので
通路に防護シートなどを敷いてから行ってください。**
冷蔵庫背面下部の蒸発皿に水が残っていると、移動・運搬時に水が床面に
こぼれることがあります。
大きめの古布などを置き、冷蔵庫を後方に倒して、水抜きをしてください。

移動・運搬するとき

● 安全上、必ず2人以上で運搬してください。
● イラストのようにドアを上にして運搬して
ください。
● 運搬するときは、前脚部と取っ手（手かけ部）を
持ってください。
● 車などで運搬の際は横積みしないでください。
圧縮機の故障の原因になります。
● 50／60Hz（ヘルツ）共用です。
● 取っ手をクレーン等で吊らないでください。

⚠警告

● 背面・側面などをぶつけたり傷付けたりしない

壁内の配管から冷媒が
漏れ出すと、火災・
爆発の原因となります。

使いはじめ

食品の貯蔵場所

ナノチタン除菌・脱臭フィルター

庫内のさまざまなニオイも抑制します。
●試験機関：一般財団法人 ボーケン品質評価機構●試験方法：菌液吸収法（JIS L 1902）●処理部品名：フィルター●除菌の方法：除菌成分を繊維に付着●対象：フィルターに捕集した細菌●試験の結果：24時間後に99%の除菌効果。フィルター単体での性能です。庫内全体や食品に効果が及ぶものではありません。

● 温度は、周囲温度30℃、冷凍室温度調節を「中」に、冷蔵室温度調節を「中」にして、食品を入れずにドアを閉め、安定したときに測定した値です。

お願い
● 冷蔵室棚にビン類や食品容器を載せる場合は、ランプカバーに強く突き当てないでください。ランプカバーが割れることがあります。
● 冷蔵室棚の奥に水気の多い食品（豆腐・野菜など）を入れないでください。温度が低いため、凍ることがあります。
● 野菜ケース棚より奥には食品を入れないでください。温度が低いため、凍ることがあります。
● 冷凍室ポケットに、アイスクリームや長期保存食品を入れないでください。ドアの開閉により、食品温度が高くなります。

温度調節

通常は『中』の位置でお使いください。

必要に応じて、〈温度調節ダイヤル〉で調節できます。

冷蔵室

強	"中"より約2℃低くなります
中	約1～7℃
弱	"中"より約2℃高くなります

冷凍室

強	"中"より約2℃低くなります
中	約-20～-17℃
弱	"中"より約2℃高くなります

お願い
冷蔵室の食品が凍結する場合
● 冷蔵室温度調節ダイヤルを"弱"側に調節してください。
● 冷凍室の温度調節が"強"のときは"中"に戻してください。
● 水気の多い食品（豆腐・野菜など）は、手前に置いてください。
● 野菜ケース棚の奥側に食品を入れないでください。
● 冬など、周囲温度が7℃以下のときは、冷蔵室温度調節ダイヤルを"弱（冬期）"にすると、凍りにくくなります。

● 温度は、周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、庫内のほぼ中央下寄りで安定したときに測定した値です。

冷凍室

冷凍室棚
貯蔵する食品の大きさに応じて上下に位置を変えることができます。
棚には9kg以上のものを載せないでください。棚が変形したり、割れたりすることがあります。

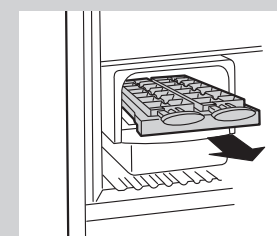
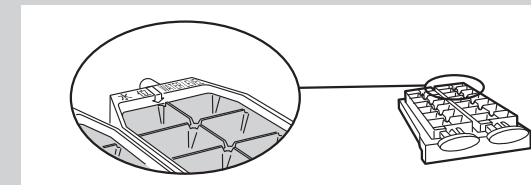
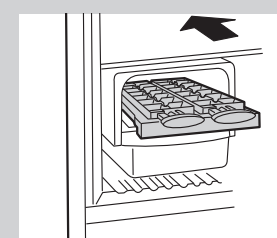
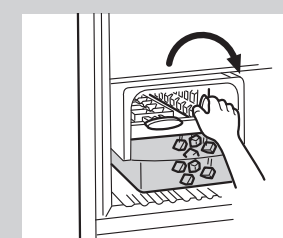
ひねり式製氷皿

貯氷ケース

冷凍室ポケット

⚠注意
● 冷凍室内の食品や容器（特に金属製のもの）にはぬれた手で触れない
凍傷の原因になります。
● 冷凍室にビン類をいれない
中身が凍って割れ、けがの原因になります。

ひねり式製氷皿の使いかた

1 製氷皿を製氷機から引き出す。

2 製氷皿に水を水位線まで入れる。

3 製氷皿を製氷機にセットする。

4 氷が出来上がったら製氷皿についているつまみを時計回りにひねって、貯氷ケースに貯氷する。

お願い
● 製氷皿のつまみはひねりすぎないでください。割れることがあります。
● 貯氷ケースで製氷しないでください。割れることがあります。
● 氷が貯氷ケースの上面より上に出ないように氷をならしてください。貯氷ケースいっぱいに氷が入っている状態で、つまみをひねりますと製氷皿が元に戻らなかったり、壊れることがあります。
また、氷が貯氷ケースの外に落ちて、うまく保存できません。

ご使用方法

冷蔵室

冷気吹き出し口

チルドケース

チルドケースは、手をそえてゆっくりと引き出してください。強く引きますと、はずれることがあります。チルドケースには5kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

冷蔵室棚

貯蔵する食品の大きさに応じて上下に位置を変えることができます。棚には12kg以上のものを載せないでください。

野菜ケース棚

野菜ケース棚には12kg以上のものを載せないでください。また、棚より奥（イラスト▨部）には食品を置かないでください。食品が凍結することがあります。

引出式野菜ケース

野菜ケースには6kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

卵ケース

14個の卵が入ります。
卵ケースを裏返しにすると小物入れとなります。

冷蔵室ポケット

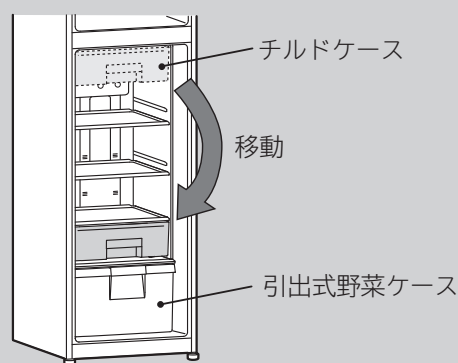
⚠注意

● ポケットに、不安定で倒れやすいビン類や缶類を立てて入れない
落下して、けがの原因になります。

ランプカバー・LEDライト

（LEDライトはランプカバー内）

調節脚

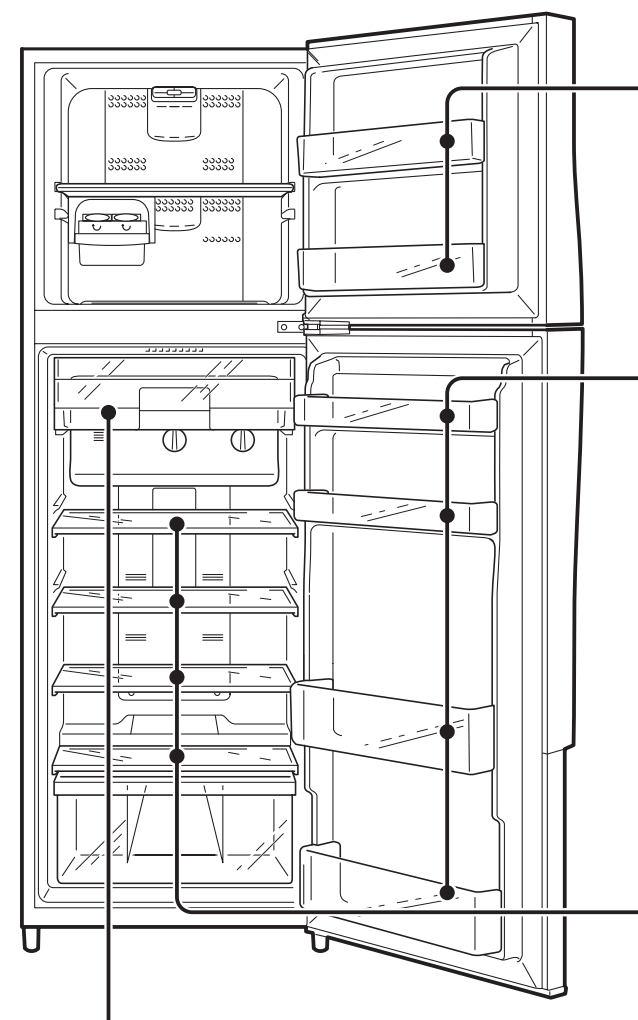
➔P.6

チルドケースは下段に移動することで、上下２段の野菜ケースとして使用することができます。
（温度の目安は約3～6℃です。）

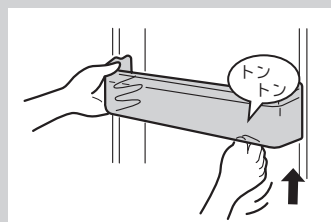
● チルドケースのはずしかた、取り付けかたは➔P.11を参照ください。

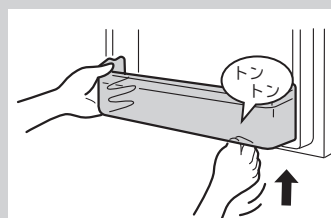
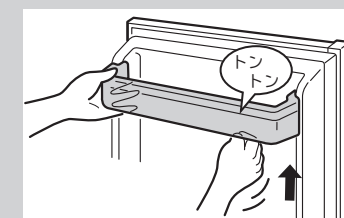
お願い

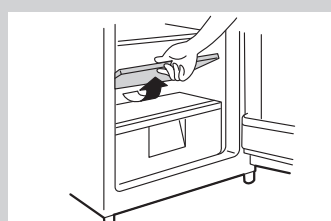
- 冷蔵室棚にビン類や食品容器を載せる場合は、ランプカバーに強く突き当てないでください。
  ランプカバーが割れることがあります。
- 冷蔵室ドアを閉めるときは、チルドケースを押し込んだ状態で閉めてください。
  ケースを引き出した状態でドアを閉めると、ケースや食品が破損することがあります。
- 野菜の量や種類によって、野菜ケース棚に結露することがあります。ふきんなどでふき取ってください。
- 水洗いした野菜は、よく水気を切ってから入れてください。
- 長ねぎ・にら・わけぎなど、他の食品へのにおい移りが気になるものは、ラップをして保存してください。
- **引出式野菜ケースに入れた野菜が乾燥する場合は、ラップをしてください。**
- 冷気吹き出し口付近は温度が低くなるので、水分が多い食品や缶飲料は置かないでください。
  凍結したり破損することがあります。

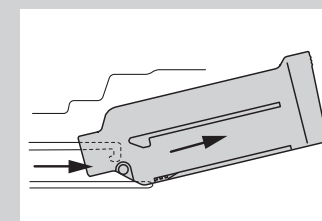
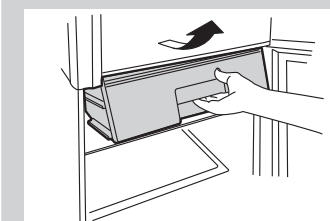
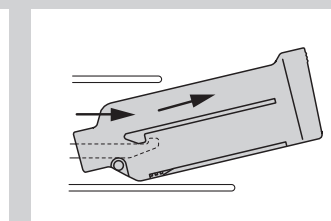
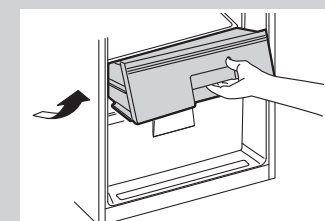
部品のはずしかた

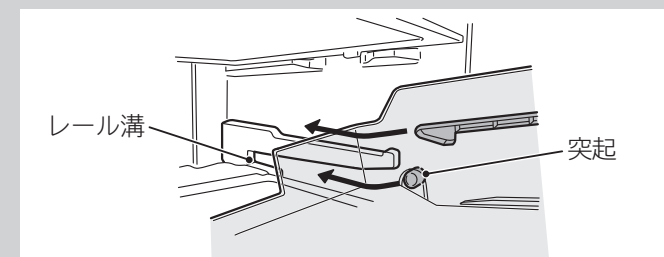
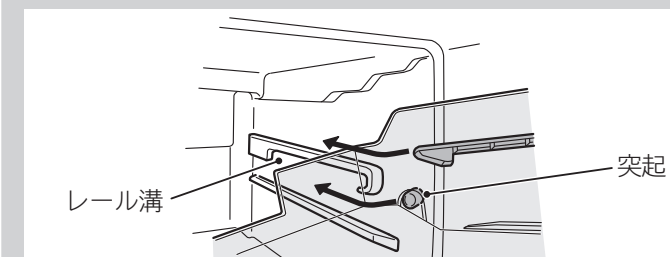
■取り付けかたは、はずしかたの逆の順序で行います。

冷凍室ポケット

ポケットの取付けは固くしてありますので左右の底面を軽く突き上げながらゆっくり押し上げてから両手で引き上げます。

冷蔵室ポケット

卵ケースを取り出します。
ポケットの取付けは固くしてありますので左右の底面を軽く突き上げながらゆっくり押し上げてから両手で引き上げます。

冷蔵室・野菜ケース棚

図のように引き出します。

チルドケース

図のように引き出します。

＜上段に取り付けてご使用のとき＞　＜下段に取り付けてご使用のとき＞

取り付けるときは、左右の突起をレールの溝に沿わせて押し込んでください。

＜上段に取り付けてご使用のとき＞　＜下段に取り付けてご使用のとき＞

お願い

● 庫内の棚類は、ドアをいっぱいに開いてからはずしてください。

ご使用方法

お手入れ

お手入れのしかた

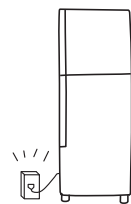
■月に１回はお手入れを。

お手入れのしかた

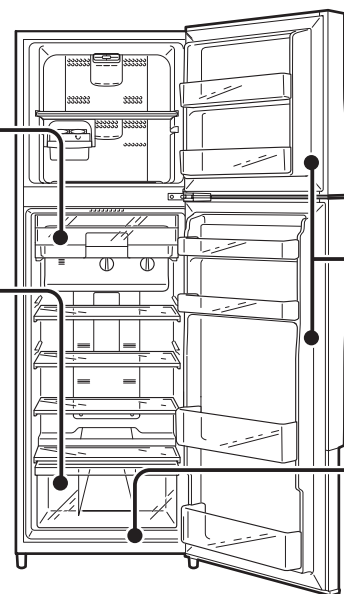
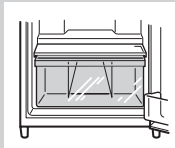
1. 必ず電源プラグを抜いてから点検をしてください。
   ①電源コードに傷がありませんか？
   ②電源プラグが熱くなっていませんか？
2. 汚れているところは、やわらかい布にぬるま湯か薄めた中性洗剤を含ませてふいてください。中性洗剤でふいた後は、水ぶきしてください。
3. お手入れ後、電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

電源プラグを抜いたあと、すぐに差し込んでも１０分間は圧縮機の運転をしません。

ただし庫内が冷えていない場合は、約１０秒で運転を開始します。

●不審な点がありましたら、すぐにお買上げの販売店へご連絡ください。

お手入れのポイント

チルドケース
汚れやすいところです。
はずして、水洗いします。

引出式野菜ケース
棚の裏面に露がついたり、ケースの底に水や食品の汁がたまることがあります。よくふき取ります。

部品
ドアポケット、棚など取りはずしできる部品は、水洗いしてもさしつかえありません。

ドアパッキング
食品の汁やジュースで汚れやすいところです。
下側もよくふきます。

汁受け
汚れや汁がたまったら、ふき取ります。

⚠警告

■ **お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない**
感電の原因になります。

■ **電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふき取る**
ほこりで電気がショートしやすくなり、火災の原因になります。

■ **電源コードや電源プラグが傷んでいたりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

■ **水をかけない**
電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

⚠注意

■ **冷蔵庫背面の機械部に手を入れたり圧縮機に触れない**
高温ですので、やけどやけがの原因になります。特に幼児が手を触れないように、設置場所や設置方向に注意してください。

■ **冷蔵庫の底面に手を入れない**
冷蔵庫の底面には鉄板があり、けがの原因になります。

お願い

- 冷蔵室棚はガラス製です。落下して破損やけがをしないように注意してください。また、お手入れ後は確実に取り付けてください。
- 食用油やかんきつ類の皮に含まれている汁が付いた場合は、ふき取ってください。プラスチックが割れることがあります。
- 食品などの汁がドア表面に付いた場合は、すぐふき取ってください。そのまま放置しますと、変色することがあります。
- **化学ぞうきんをご使用の際は、化学ぞうきんの注意書に従ってください。**
- 次のものは使わないでください。
  ・台所用洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」欄に、アルカリ性または弱アルカリ性と記載されている洗剤。（プラスチック部品が割れたりプラスチック表面を黄変させることがあります。）
  ・みがき粉・粉せっけん・石油・熱湯・たわし・酸・ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤など。
  （塗装面やステンレス表面、プラスチックなどを傷めたり変色させることがあります。）

お困りのときは

次のことをお調べください

全く冷えないとき
- 電源プラグが抜けていませんか？
- ヒューズやブレーカーが切れていませんか？
- 停電ではありませんか？

よく冷えないとき
- 温度調節を“弱”にしていませんか？
- 直射日光が当たったり、近くにガスレンジなどがありませんか？
- 熱いものを入れたり、ドアをひんぱんに開けていませんか？
- 食品を詰めすぎていませんか？
- 周囲の風通しはよいですか？
- ドアが食品に当たって半開きになっていませんか？
- 設置後、十分に時間がたっていますか？
  （夏場など冷えるまでに24時間以上かかることがあります。）
- 夏場の特に暑い時期ではありませんか？（外気温が特に高いときには、冷却力が低下し、アイスクリームが柔らかくなったり、ドアポケットの温度が高くなったりすることがあります。）

冷蔵室で食品が凍結するとき
- 温度調節を“強”にしていませんか？
- 周囲の温度が7℃以下になっていませんか？
- 水分の多い食品を、冷蔵室棚の奥に入れていませんか？

庫内のにおいが気になるとき
- においの強い食品を、ラップをしないで入れていませんか？

床面や庫内に水がたまるとき
- ドアが食品に当たって半開きになっていませんか？

これは故障ではありません

本体に触れるとわずかに電気を感じる
- 冷蔵庫が静電気を帯びる場合がありますが、安全上問題はありません。
  気になる場合はアース工事をおすすめします。➔P.7

外側に露が付く　庫内に霜、氷、露が付く
- 周囲の湿度が高いとき、外側やドアパッキング、ドアに露が付くことがあります。また、ドアの開閉回数が多いとき、水分の多い食品を入れたときに、庫内（特に野菜ケース内）に露など付くことがあります。
  乾いた布でふき取ってください。
  ※ドア内側の穴は冷蔵庫の製造工程にて断熱材を充填する際に内部の空気を逃がすための穴です。

ドアを閉めた直後、すぐにドアを開けようとすると、ドアが重く感じる
- 庫内に入った空気が急に冷やされて、庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためです。

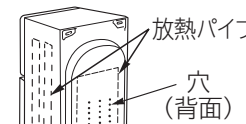
ドアを開けたとき、モーター音がする
- 冷却運転時に庫内冷却用ファンが回転しているためです。

ドアを閉めたとき、他のドアが一瞬開く
- ドアを閉める際の、中の風圧を逃がすためです。

冷蔵庫の前面や側面や背面が熱く感じる
- 露付き防止パイプや放熱パイプを内蔵しているためで、食品の貯蔵には影響ありません。特に夏場は、熱く感じることがあります。

※背面の穴は、冷蔵庫の製造工程にて断熱材を充填する際に内部の空気を逃がすための穴です。

音がうるさいとき
- 床がしっかりしていますか？
- 設置が悪く、がたついていませんか？
- 背面が壁などに当たっていませんか？
- 冷蔵庫の周囲に、おぼんなどが落ちて音を出していませんか？

このような音は故障ではありません

音	説明
ときどき運転音が大きくなる	●設置後、庫内が冷えるまでは大きな力で運転するので、音が大きくなります。 ●この冷蔵庫はインバータ制御圧縮機を搭載しています。ドア開閉が多いときや周囲の温度が高いとき、また霜取り後は高速運転に切り替わるので、音が大きくなります。
運転音が長い	●圧縮機をゆっくり運転させて省エネ運転をしているためです。
水の流れるような音（チョロチョロ） 衝突するような音（コツコツ） 沸騰するような音（ボコボコ） 肉を焼くような音（ジュー）	●冷却のための液（冷媒）が流れる音や、除霜時の水の流れる音、蒸発する音です。圧縮機の停止中にも聞こえることがあります。
うなるような音（ブーン）	●庫内の温度を制御するモーター等の運転音です。
きしむような音（ピシッ）	●温度変化によりプラスチック部品がきしむ音です。
ドアを閉めた直後の（シュッ）という音	●庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に低くなるために出る音です。

■以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。
アフターサービスについては、➔P.16をご覧ください。

冷凍室の性能

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ＊＊＊＊ (フォースター) です。

冷凍室の性能は、日本工業規格(JIS C9607)に定められた方法で試験したときの冷凍負荷温度(食品温度)によって表示してあります。

■ JISの試験方法は次の通りです。

● 冷蔵室の温度が0℃以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節ダイヤルを調節して、試験を行います。

● 冷蔵庫の設置場所の温度は15~30℃の範囲を基準としています。

● 冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内で－18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

記号	＊＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	－18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

■ 冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

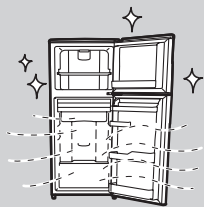
こんなときには…

停電したときは

● ドアの開閉を、できるだけ少なくしてください。

● 新しい食品の貯蔵は、庫内の温度を高くするので、避けてください。

長期間使わないとき

● カビが生えたり、においがこもったりしないよう、庫内を掃除し、2~3日間ドアを開けて乾燥させてください。

塗装面に傷がついたときは

放っておくと、さびが発生しますので、早めに処置してください。

(簡単な処置方法)

● 小さな傷は、シールをはる。

● 大きな傷は、防水性のある壁紙をはる。(さびは、紙やすりで落としてから)

霜取りは

冷却器についた霜は自動的に解けます。解けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。

霜取り操作は不要です。

● JIS(日本工業規格)では、霜取り中および霜取り終了後の冷凍負荷温度(食品温度)の上昇が5℃以下と規定されています。

仕様・冷蔵庫の消費電力量について

仕様

項目		
型式		R-23DA
種類		冷凍冷蔵庫
定格内容積	全体	225L
	冷凍室	58L
	冷蔵室	167L
外形寸法	幅	540mm
	奥行	640mm
	高さ	1598mm
定格電圧		100V
定格周波数		50／60Hz共用
電動機の定格消費電力		72W
電熱装置の定格消費電力		111W
年間消費電力量		冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。
質量		48kg

部品	
冷凍室棚	1
冷凍室ポケット	2
製氷皿	2
貯氷ケース	1
チルドケース	1
冷蔵室棚	3
野菜ケース棚	1
引出式野菜ケース	1
卵ケース	1
冷蔵室ポケット(小)	2
冷蔵室ポケット(大)	2

●「定格内容積」は、日本工業規格(JIS C9801)に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具無しにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。「定格内容積」には、「食品収納スペース」と「冷気循環スペース」を含みます。

●霜取りは1日1~2回程度、1回の霜取りの時間は20~30分程度です。

●この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

冷蔵庫の消費電力量について

■年間消費電力量は、JIS C 9801(2006年版)で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。

■使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使い方等により変動する場合があります。

	JIS C 9801(2006年版)消費電力量測定方法			
種類	冷凍冷蔵庫「スリースター」「フォースター」機種		冷蔵庫	冷凍庫
庫内温度	冷凍室 －18℃以下	冷蔵室 4℃以下	冷蔵室 4℃以下	冷凍室 －18℃以下
ドア開閉回数	8回／日	35回／日	35回／日	8回／日
周囲温度	30℃及び15℃			
周囲湿度	30℃測定時：70±5% 15℃測定時：55±5%			
消費電力量の表示	JIS年間消費電力量(kWh／年) (周囲温度30℃測定による1日当りの消費電力量180日分と周囲温度15℃測定による1日当りの消費電力量185日分の合計)			

ご注意と点検